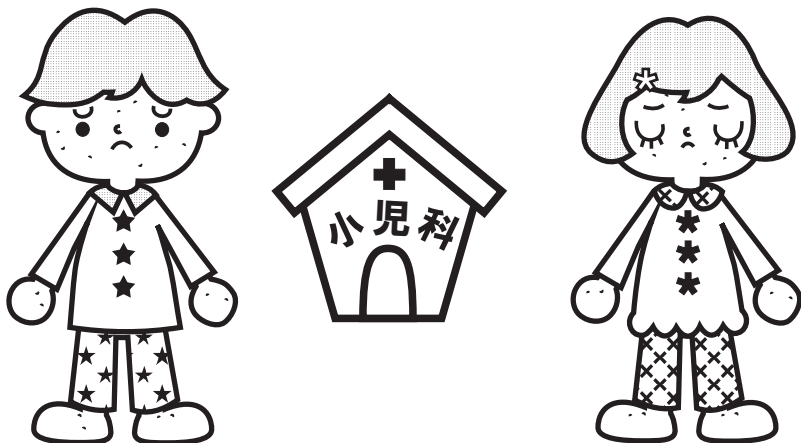


# キッズシリーズ⑧

# 水ぼうそう



# 「水ぼうそう」ってどんな病気？

すいとう たいじょうほうしん  
水痘・带状疱疹ウイルスの感染で発病

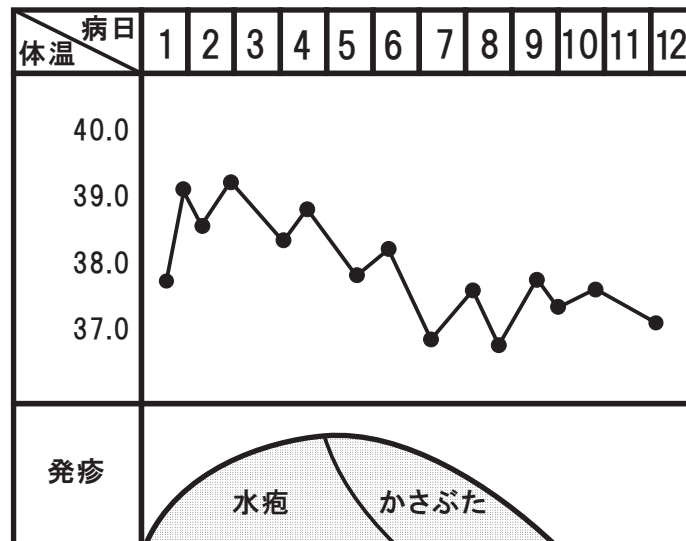
かゆい発疹がからだ中に出ます。

水痘・带状疱疹ウイルスの感染が原因ですが、とても感染力が強いものです。水ぼうそうに感染している兄弟がそばにいと、高い確率で感染し発病します。また、大人の带状疱疹ウイルスと水ぼうそうのウイルスは同じですので、同居している人が带状疱疹にかかっていると、感染して発病します。発疹の出ている期間はかゆみが強く、特に粘膜にできると強いかゆみがあるので、とても不機嫌になります。まれに合併症として脳炎や肺炎を起こすこともあります。



かちどき薬品 ホームページ  
げんき君 健康に関する情報がいっぱい  
<http://www.genki1616.co.jp>

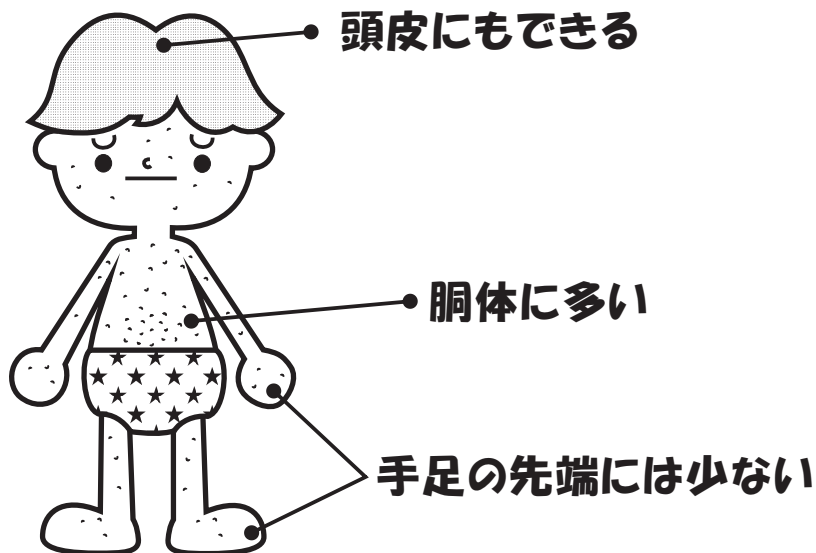
かちどき薬品グループ



## <症状>

発熱…37～38度台の発熱が2～4日間続くことが多く熱が出ないこともあります。

発疹…小さな赤い発疹が腹部、背中に数個現われます。発疹は顔や腕、足などに次々と広がり、半日～1日でほぼ全身に及びます。3～4日間は次々と新しい発疹が現われ、強いかゆみを伴う水疱になり、やがてやぶれてかさぶたになります。発疹は全身に出る場合と、軽ければ数個の発疹だけで終わることもあります。



口の中・まぶたの近く・肛門や陰部の近くなど粘膜にできる水疱は強いかゆみがあります。

## <特徴>

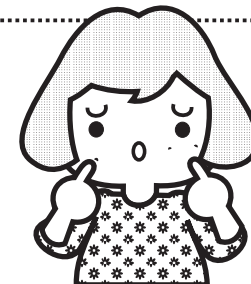
感染力がとても強いため、幼稚園や保育園などで集団感染することもあります。10歳以下のお子さんに多い病気ですが、未感染の大人にもうつります。

○潜伏期間…2～3週間

○伝染期間…発疹が出てくる前の日から、発疹がかさぶたになるまで。

通常すべての発疹がかさぶたになるまでには1～2週間かかります。感染力が高いため、すべてかさぶたになるまで登園・登校はできません。医師の記載した登園登校許可証が必要です。

体にポツポツが…。  
アレッ?と思ったらすぐに病院で  
受診しましょう。



## こんな時は、もう一度病院へ

- 発疹が赤く腫れて化膿した場合
- 元気がない場合
- 4日以上高熱が続く場合

## …水ぼうそうの治療…

本来は、薬を使わなくても自然に治る病気ですが、ひっかき予防として、抗ヒスタミン剤などのかゆみ止めや以下のような薬を使用することもあります。

### ○抗ウイルス薬(内服薬・軟膏)

早期に抗ウイルス薬を使用すれば、症状が比較的軽くすむ場合が多いです。かさぶたができてからでは効果はないので薬は使いません。また、全てのお子さんに抗ウイルス薬が必要とは限りません。

もともとは、重症の人に使われていましたが、最近では重症でない人にもよく使用されています。

### ○解熱剤

高熱で苦しいようでしたら使用しても平気ですがアスピリンは、ライ症候群や脳炎との関係も指摘されているので、医師の指示で使いましょう。症状をやわらげて、体力の消耗を防ぎ、お子さん自身の力で病気と闘えるよう手助けしてあげるもの、と考えて使いましょう。



### ○抗生物質

とびひなどの細菌感染がある時に使用します。

### ○塗り薬

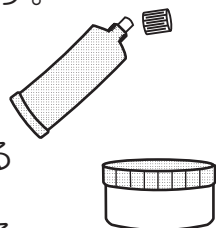
《よく使用される薬》

石炭酸亜鉛華軟膏(カチリ)…かゆみを抑える  
非ステロイド系軟膏(アンダームなど)

…赤みや腫れ、かゆみを抑える

《とびひなどの細菌感染のおそれがある時》

抗生物質の入った軟膏(ゲンタシン)が使用されます。



## …予防・対策…

### 水ぼうそうワクチン

#### ○接種時期

1歳を過ぎれば接種できます。  
任意接種(有料)であり、1年中いつでも可能です。

#### ○副反応

接種後、1～3週間後にときに発熱、発疹が出る場合があります。

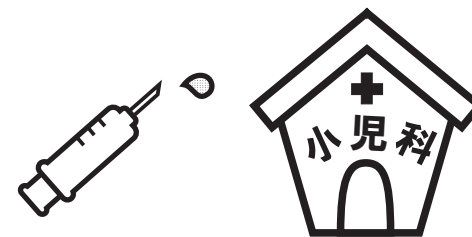
また、接種直後から翌日に、発疹やじんましん、発熱などの過敏症状が現われることがあります。

#### ○予防接種の効果と必要性

ワクチンの予防効果は、  
「約70～90%程度」と考えられています。

※予防接種をしても、水ぼうそうにかかることはありますが、症状は軽くなることが多いです。

また、現在では、たとえ発病しても、抗ウイルス薬を早くから服用すれば、症状を比較的軽くすませることもできます。



# 治療と家庭でのケア

## …お家でのケア方法…

### ○爪は短く・丸く切り、

手はよく洗ったり、拭いてあげましょう

かゆみが強いので、水疱をかきこわすと化膿して痕が残ってしまいます。

どうしてもかいてしまう時は、大きめの長袖Tシャツを着せたり、赤ちゃんなら手袋をするなど工夫をするとういでしょう。

### ○体が温まるとかゆみが増してきます

小さく折りたたんだ冷たいタオルでトントンと軽くたたいてあげると、かゆみも和らぎます。

### ○食事はぬるめのスープ類など消化の良いものを

熱は高くなくても、かゆみのために不機嫌になり食欲が落ちます。口の中に発疹ができていて全く食べられないこともあります。無理に食べさせる必要はありません。



### ○お風呂は熱がなければ、軽く流す程度のシャワーに

こすって水疱をつぶしたり、かさぶたを無理にはがさないようにしましょう。

熱が下がったらシャワーなどで湯をかけるとかゆみや化膿することも少なくなります。

# 水ぼうそうと帯状疱疹

両方とも原因となるウイルスは同じです。

このウイルスに初めて感染した時は、水ぼうそうとなります。水ぼうそうにかかった後もこのウイルスは神経や神経節などに潜んでいます。

そして、免疫が低下した時(老化、ストレス、疲労、その他の感染症にかかった時など)に、このウイルスが再び活性化し、帯状疱疹を引き起こします。

帯状疱疹は、水ぼうそうと違って感染させる可能性は低いですが、発症した際にできる水疱の中には、水ぼうそうのウイルスが存在しているので、水ぼうそうにかかったことのない人や予防接種をしていない人には感染することがあります。

## <帯状疱疹の症状>

- 水ぼうそうにかかった後、同じウイルスが再発して起きる。
- 神経にそって皮膚にブツブツができる。  
→ピリピリと痛いのが特徴
- 熱は出ない。
- 大人や老人に多い病気だが、最近子どもにも見られる。